

松瀬医院 松瀬観翁院長

能見台駅・京急富岡駅の両駅から徒歩20分。住宅街の一角にある「松瀬医院」は、先代より近隣住民の健康を見守ってきたクリニックだ。内科・小児科を標榜しているが、さまざまな症状の患者が訪れる。中医学の観点による診断治療や、マクロビオティックの食事指導をしているという。雑誌などの取材も多い。近隣の患者はもちろん、噂を聞いて遠方から松瀬観翁（かんおう）院長を頼って通う患者も多い。心療内科は標榜していないが、うつ状態、小児のチック等でクリニックを訪れる人も最近が多いと聞く。地域産業保健センターとも連携してメンタル不調者の復職面談などもおこなっている。クリニックの特徴や方針等について、熱く語っていただいた。
（取材日2013年10月25日）



体質や症状に合わせて食べ物を選択する必要があると知ってほしい

「このクリニックにはあらゆる病気の患者さんがいらっしゃるとお伺いしました。」

漢方治療ではどの診療科を受診していいのかわからない事もあり、診療科の枠はありません。結果として色々な患者さんが来られます。例えばめまい、皆さんなら何科を受診しますか？耳鼻科や脳外科が多いと思いますが、他に整形外科や循環器科、心療内科の事もあります。健診で尿潜血が出ていたら？女性なら産婦人科、泌尿器科、腎臓内科という方もいらっしゃると思います。もし受診した診療科で「検査では問題ありません」と言われたらどうしますか。次はどこへ行けばいいのかわかりません。だから私は交通整理をしているのです。

「漢方を取り入れた治療を行っているらっしゃるんですね。」

漢方（和漢）という言葉は日本のものです。中国では中医学です。多くの方は違いが分からないと思いますが、和漢と中医学の違いの二つに、診断に至るまでの分析方法があります。和漢は方証相対（パターン認識）で中医学は弁証論治（病態認識）です。前者は鍵と鍵穴の関係で、後者は鍵穴に針金細工するようなものです。中医学は五行説が基礎となっていて、鍼灸ともつながっています。私も必要に応じて五行穴に施術します。よく漢方はオリジナルだと言われますが、オリジナルなのは診立てで

あつて薬ではありません。ファジーだとも言われますが、ファジーなのは異病同治（同じ漢方薬が色々な病気に使われて異なる病気を治す）できる薬の方であつて、診断がファジーなのではありません。風邪に葛根湯、花粉症に小青竜湯といった病名漢方でうまくいく事もありますが、これは漢方薬を使った西洋医学だと私は思います。

「マクロビオティックも治療に取り入れていると伺いました。」

私はマクロビ四天王の一人である、大森英桜（ひでお）先生に師事しました。マクロビも中医学も易の応用で、前者は無双原理易、後者は五行易が基礎になっています。ともに体質ごとの食養生と言ったものがあります。食材の五味（酸、甘、辛、鹹、五性（熱温平涼寒）、陰陽、酸アルカリ、五季（春夏土用秋冬）を考慮したうえで体質に合わない物を避けず、ポイントは何を摂るのではなく、何を摂らないかです。当たり前の事ですが、自分と他人では体質が違います。でもそれが見過ごされています。又、どんな症状にも陰と陽の2つがある。例えば熱には陽性の凝集熱と陰性の崩壊熱があります。「この食べ物に体に良い、何故なら」という成分が「ミリグラム含まれているから」と言うのでは通販のセリフと同じです。ある体質にとって薬となる物は反対の体質にとっては毒となるかも知れません。食事療法の指導は時間的な事もあり、知らない治療効果が悪くなると思えられる方（冷え症など）だけに限定しています。

さまざまな症状を中医学の観点から診断

います。楽しさを求める道は閉ざされ、自己の正しさを求める道だけを進みます。ジャンケンしてパーで負けたとしましょう。頭はグー出してれば勝つたのです。もしあの時ぐだつたらしくであればと言った「たれば」がグルグル思考を加速させます。本当に怖いです。でもいい経験させてもらいました。うつというのは、自分がやってきた言動を今ここで見直して下さいと言う、自らが設定した人生のジャンピングハードルです。

「悩める方へのメッセージをお願いします。」

もしあなたが心も含めた自分の健康に無関心であるとしたら、誰があなたの健康を気遣ってくれると言うのでしょうか。あなたの御家族ですか？それともかかりつけの医師でしょうか？本当に自分を癒す事ができるのは自分だけです。まずは頭の暴走を防ぐため、いったん立ち止まって見止め（認め）ましょう。他人と比較してみても意味はありません。リングゴとバナナどっちがすごいですか？と言う質問にあなただけどう答えますか。そこにあるのは違いであつて差ではないのです。人間なんだから色々あつていいんです。「人間というものは良い事をしながら悪い事もする。悪い事をしながら良い事もする」これは鬼平犯科帳の長谷川平蔵の言葉です。全部ひっくるめてあなたです。帰宅時に「ただいま」と言いますが、これはただ今私はここに存在していますという意味です。過去は亡霊、未来は蜃気楼の如く、過去の後悔、未来の不安はあなたを「ここ」から引き離します。あなたは過去や未来に多くのエネルギーを奪われてはいませんか？幼い子供のように「今ここ」を楽しむ事だつていいはずですよ。

「中医学に基づいた診察について教えてください。」

「望（ぼう）」「聞（ぶん）」「問（もん）」「切（せつ）」という四診があります。「望（ぼう）」は見る事です。体格、顔色、舌などをみます。「聞（ぶん）」は聞く事。声もですが、臭いを感じ取るのを含みます。五臓に異常があるとその臓器特有の匂い（五臭：臊焦香腥腐）が出る事があります。「問（もん）」は問診の事。どんな時に症状が悪化または改善しますか？と言ったオープンクエスチョンが重要です。質問の仕方によっては答えが違ってくる事もあり、表裏、虚実、寒熱、氣血津液精陰陽、病位を決めるのに毎日悩んでいます。「切（せつ）」は触れるという意味でお腹を触ったり、脈を取ったりします。腹診や脈診は肌が直接触れ合うので信頼感がないとできません。

「どうして院内処方採用しているのですか？」

当医院で漢方治療をしている方は3割位です。ですから西洋薬の処方の方が大部分となります。先代が院内処方を採用していたので続けています。当院では慢性疾患の薬はすべてジェネリックです。窓口負担と薬剤購入額が少なくなくて済むというメリットがあります。漢方薬にジェネリックはありませんが、製薬メーカーによって価格が違うのでうまく使い分けています。異病同治に使えるので処方薬を減らす時に重宝します。院内処方では診察も薬の受け取りも一か所ですみますし、調剤技術料等の点で院外より割安となります。また時間外や休日診療にも即応できるので大きなメリットがあります。

少し視点変えることで、悩む気持ちには楽にできる

「メンタルヘルスの患者さんにはどのようなアプローチ方法で治療されているのでしょうか。」

メンタル不調は脳の病気ではなく、肝臓の疏泄機能（気や血の流れを円滑にかつ伸びやかにする働き）の異常です。五志（怒喜思悲恐）の異常は五臓（肝心脾肺腎）の異常です。五臓間の循環には、肝は執着をなくす、心は感動する、脾は足を知る、肺はハイと言う素直な心、腎は水に流す、と言う心の在り方が大切です。ストレスとは本来思い通りにならない事を思い通りにしようとして、それでも思い通りにならなかった時に生じるものであり、苦とは悩み苦しみではなく、思い通りにならない事です。そこをまずは許さないとダメです。勘違いされる方が多いのですが、ネガティブ思考をポジティブ思考に変えて下さい。と言っているのはありませぬ。私が言っているのは現象（出来事）にネガもポジもないという事です。コップ一杯の水（ニュートラル思考）もコップ一杯しかない水（ネガティブ思考）もコップ一杯もある水（ポジティブ思考）も同じ現象です。現象は常にニュートラルなのです。勝ち負け、幸不幸、善し悪し、成功失敗、敵味方と言ったものも自分が勝手に評価している過ぎません。そう思う心があるだけです。人生とは自分が決めたアトラクションです。色々な体験を通して色々な感情を味わう。ただそれだけ。体験や感情そのものに良いとか悪いはありません。結果ではなくて過程そのものに意味があるのです。待合室にはエックハルトの言葉が



あり、こう書かれています。「ほとんど誰もが未来に焦点を当てて人生の大半を生きています。けれども未来でさえ現在という形態以外では決して訪れる事はありません」「出来事は身体に苦痛をもたらす事はあるかもしれませんが、人間を不幸にするパワーはありません。人間を不幸にしているのは、他でもない自分自身の思考なのです」今の連続が人生なのです。時間軸は常に今ここにありと今という事です。だから「今日寝て起きると明日ではなくて今日になつていくのです。」

「先生ご自身がうつ状態をご経験されたのですか？」

うつ状態だった時期はやっぱつらかったです。周囲の笑い声でさえ個人的に受け取ってしまうのです。現象に勝手に色を付けてしまうのです。そして自分の思考は他人の言動に支配されてしま

Doctor's File

ドクターズ・ファイル



DATA 松瀬医院
〒236-0052 神奈川県横浜市金沢区富岡西5-5-14
TEL: 045-773-0397
京急富岡 能見台 / 内科 小児科

ドクターズファイル で 検索